

経営の楽しさ・喜び再発見 NEWS! 税理士法人 大石会計事務所

Vol.47・2022

SMILE PRESS

.....スマイルプレス.....



株式会社 会輔堂

中央区／論語講座の企画・運営



株式会社アルブル企画
アルブル菓子店

国立／菓子製造販売



弁護士法人ENISHI

立川／法律事務所



toraco株式会社

千代田区／ITベンチャー企業

いい会社、いい社長
いい社員、いい取り組み
光っている会社をご紹介



CCCCCCCCCCCC

株式会社会輔堂

論語講座の企画・運営
代表取締役 安岡定子先生
☎ 03-6278-8210
東京都中央区築地3-2-6
築地東盟ビル2階
<http://www.sadakorongo.com>



論語教室のテキスト

わが社は、論語講座の企画・運営をしています。お子さん対象のことでも論語塾から、大人の方を対象とした論語講座、そして企業向け研修も行っています。



湯島聖堂 孔子像

さらに幼稚園、小学校、中学・高校でも授業をさせて頂いています。幅広い年齢層の方々と一緒に『論語』を読むことを活動の中心に据えています。

『論語』は難しい古典と思われがちですが、昨年、渋沢栄一氏や著書である『論語と算盤』が取り上げられたことで、『論語』に興味を持つ方が増え、また身近に感じて下さる方も増えました。

そのような方が継続して論語塾あるいは論語セミナーに参加して下さることが、私の願いです。そのために今後も努力を続けていきたいと思います。

大石会計事務所では、くにたち論語塾を主催して頂き、私が講師をつとめさせて頂いています。熱心な社員の方々に加えて、地域の方々も参加されています。



安岡正篤先生

数年をかけて、『論語』全篇を全員で読み終えて、再度冒頭から読み進めています。

論語塾開催当初から参加されている方にとっては、2巡目の『論語』ということになります。

同じ章句も年月を経てから再び触ると、異なった印象になり感じ方も変わります。それが思想・哲学の魅力と言えます。

わが社の折々の経営方針へのアドバイスや論語塾へのお力添えに感謝しております。

CCCCCCCCCCCC

弁護士法人 ENISHI

法律事務所
代表弁護士 永淵 慎先生
代表弁護士 小池 孝範先生
☎ 042-508-2840
東京都立川市曙町1-30-21
立川井上ビルB1-1
<https://enishi-law.com/>



弁護士は遠い存在にも感じられますが、実は誰にでも突然、弁護士に相談する出来事が起こり得ます。交通事故・離婚・相続などはその典型です。



会社を経営している方や事業を営んでいる方であれば日々、法律問題は発生しており、判断していくかなければなりません。

弁護士法人ENISHIのメインの相談室はグリーンを基調としたリラックスしていただける空間になっています。

また、弁護士は、相談にみえたお客様が話しやすい雰囲気を作るよう心掛けてお会いしています。

「穏やかな日々を取り戻すために、笑顔への道標になる」
(弊社HPのキャッチコピー)。

弁護士法人ENISHIは、立川市にある法律事務所です。
30代から40代の弁護士6人が所属し（2022年2月時点）、会社や事業、不動産に関する事柄から、相続・交通事故等の個人に関する事柄まで、幅広く様々な問題を取り扱っております。

ENISHIは「縁」を由来とします。
同じ時代に同じ場所で何らかのご縁で繋がり仕事をさせて頂くと言うことは、奇跡に近い確率です。



そんなご縁を大切にしながら、ご縁のある皆様に最良の法的サービスを提供したいと考え、ENISHIという名前をつけました。

弁護士法人ENISHIは、ご縁を頂いた全ての皆様の笑顔のために日々の業務に取り組んでいます。





株式会社アルブル企画 アルブル菓子店

菓子製造販売
代表取締役 滝澤 良祐さん
東京都国立市富士見台 2-35-2
<https://www.arbre-kashiten.com/>



国立市にある、無添加の焼き菓子とケーキのお店 「アルブル菓子店」様をご紹介します。無添加の美味しいお菓子を製造、販売されています。

店内の内装も壁の色から棚の細部までこだわり、素敵なお洒落気のお店です。何より店主のご夫婦があたたかい笑顔で出迎えてくれます。

大人気商品は、「ハリネズミさん」クッキー。かわいいだけじゃない本物の味は、幅広い層に大人気です。

そして「有機バニラのマドレーヌ」はベーキングパウダーもつかわず基本的な材料だけで実現しているふんわり感と美味しさが魅力。



こちらもファンが多いお菓子です。

この度、近所に店舗移転をしました。さらに人気が加速し、開店前からファンの方が並んでいらっしゃいます。



コロナの感染対策のため、営業日や時間が変更になることもあります、通信販売でも購入することが出来ます。



お店のホームページ以外にも今は、婦人画報のお取り寄せからも購入が可能です。

通販限定色のクッキー缶は、歴代の色を揃えたくなる可愛さでご贈答用にも喜ばれます。

ご自身のご褒美に、大切な方への贈り物に！

ぜひ、おすすめの逸品をお召し上がり下さい。



toraco 株式会社

代表取締役 稲垣 貴映さん
050-5896-2303
東京都千代田区神田佐久間町
1-16-1大橋ビル503
<https://toraco.jp/>



【企業情報】

設立:2021年4月
事業内容:IT
従業員数:2名
平均年齢:27才

当社は Web サイト (HP 制作やデザイン等を含む) やアプリ・ソフトウェアの受託開発を行っている IT ベンチャー企業です。

当社が展開するサービスは「月単位」で契約可能なサブスクリプション型の開発支援・IT 支援サービスです。
ただ手を動かすだけの開発リソースではありません。

プロジェクト推進も得意分野としており、クライアント企業様の IT 部門としてお考えください。

新設したばかりの若い会社ですが、新たな Web サービスの立ち上げをお考えの際にはぜひ一度ご相談ください。

【これまでの開発支援実績】

- ・サブスクリプション型 EC サイト
- ・小売店舗向け管理画面
- ・動画マーケティング分析サービス etc



TOP ONE社会保険労務士事務所は、人事・労務管理の アドバイザーとして会社のサポートをさせて頂いています



TOP ONE 社会保険労務士事務所の紹介をさせて頂きます。

弊社では在籍スタッフが6名おり、そのうち3名が社会保険労務士の資格を持っております。私たちは「経営者の良き相談相手になること」をモットーに日々業務に取り組んでおります。

新型コロナウイルスの感染が広まってから2年が経過しました。その間、急速にテレワークが進み、働き方に大きな変化がありました。

また、新型コロナウイルス感染症に伴う助成金も次々発表され、現在も日々状況は目まぐるしく変わっております。

そのような10年に1度あるかないかの大変化の中で、労働や社会保険に関する法改正も行われ、人事・労務の周辺環境は対応に追われていることだと思います。私たち社会保険労務士はこのような環境変化に対応するアドバイザーとして、会社をサポートいたします。労働保険、社会保険に関する手続きを始め、助成金の申請、各種規程の整備、労務相談などを承っております。どんな質問でもぜひ、お気軽にご相談くださいませ。

TOP ONE社会保険労務士事務所の主な業務

■ 労働保険・社会保険の手続き

労働保険、社会保険の成立、資格取得・喪失等の手続きから、労災申請、各種給付申請手続き等の代行いたします。

■ 助成金申請

新型コロナウイルスの影響で厚生労働省管轄の助成金が増えております。準備する書類が多く、煩雑な助成金の申請代行も行っております。

■ 就業規則・各種既定の作成

労務トラブルを未然に防ぐうえでは欠かせない就業規則、各種規定の作成代行をいたします。
会社に合わせた規定をヒアリングしながら作成いたします。

■ 人事・労務相談

人の採用から退職までの人事・労務に関する相談、「働き方改革」に関するご相談、また近年増加傾向にある労働基準監督署、年金事務所の調査等にもご対応いたします。

お問合せ先 ☎ 042-503-1100 ✉ syaro_info@topone.ne.jp webサイト



所長コラム



日本では同族会社というと閉鎖的で良くないイメージを持たれる方が多いのですが、欧米においてはファミリー企業だからこそ創業理念が守られるとリスペクトの対象になるそうです。

自動車産業だけ見ても米フォード、独ポルシェ、メルセデス、BMW、伊フィアット、仏プジョーと軒並みファミリー企業です。

「後継者不在で会社をM&A譲渡したい」「息子には会社を継がせたくない」・・・いま後継者問題で悩む中小企業の増加はもはや日本の社会問題となっています。

経営者の人生観や経営観、会社に対する深い思いを一番理解しているのが家族です。ということは、親族内で会社を継ぐのが本来的には理想なのです。

会社の経営というのは本当に遭り甲斐のある仕事です。人生をかけるだけの価値があります。その一方で苦労が多いのも確かです。社長には眠れない夜もある筈です。そんな自分と同じ苦労を息子にさせたくないと考える社長の気持ちも理解できます。

かつて無借金で数千万円の賃料収入を上げている貸しビル業の社長が、息子には店子との交渉は無理だからビルを〇〇億円で売却してしまった例もあります。交渉が難しいと言っても貸しビル業です。きっとそこには言葉にならない苦労があったのでしょう。

私が理想とする国分グループは、オーナーの国分家を中心とした素晴らしい企業文化を持った創業400年、年商1兆9000億円のファミリー企業です。

国分家の社員に対する慈しみ深さは国分の社員を通して伝わりますから本物です。もしも国分が上場していたらそんな素晴らしい文化は残せたでしょうか。

親族内に承継候補がない場合でも、社内に有能な社員はいないでしょうか。大石会計の顧問先様の中には、経営を任せられた社員が創業者以上に会社を発展させた事例もあります。資本と経営の分離が有効に機能した例です。

M&Aによる譲渡を考える前に、社内を見渡してみてはいかがですか。時間に余裕がありましたら、そんな社員を育成するのも社長の大事な仕事です。